

清川町 白山地区

青丸⇒豊後大野市の平均と比較して結果がよかった項目（点線は少しよかった項目）
赤丸⇒豊後大野市の平均と比較して心配な項目（点線は少し悪かった項目）

人口

◆人口・世帯数

人口 128人
世帯数 68世帯



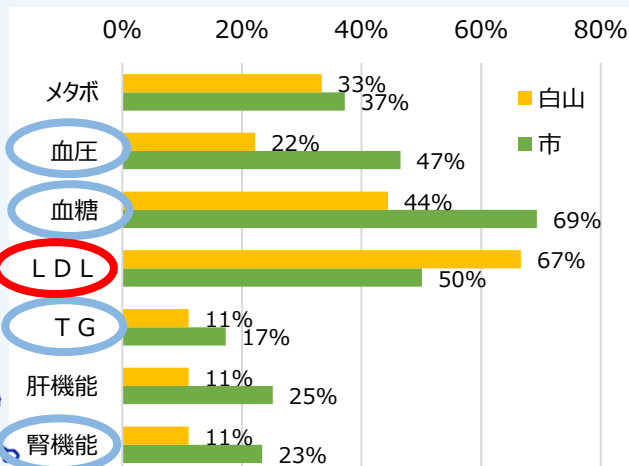
◆人口に占める高齢者の割合

65歳以上 59.4%（市全体 44.6%）
75歳以上 37.5%（市全体 25.6%）

豊後大野市内の25地区のうち、人口は最も少なく、高齢化率は6番目に高い地域です。

健診 〈国民健康保険：40歳～74歳〉

◆健診有所見率(n=9)



市平均 44.1%

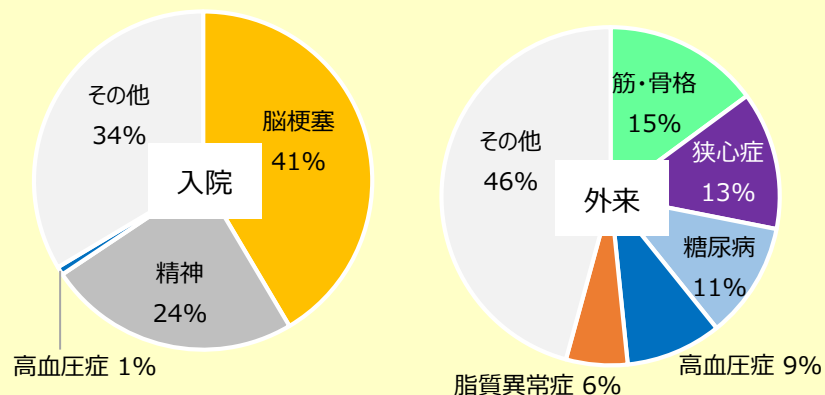
健診受診率 34.6%（市内25地域中23番目）

◆生活習慣（健診時の質問票より）(n=9)

	白山	市
たばこを吸っている	10.0%	12.2%
20歳時体重から10kg以上増加	10.0%	33.3%
人と比べて歩くのが遅い	80.0%	63.0%
人と比べて食べる速度が速い	10.0%	27.4%
間食を毎日とっている	20.0%	17.1%
週3回以上朝食を抜くことがある	10.0%	5.6%
お酒を毎日飲んでいる	10.0%	26.0%
睡眠が十分とれていない	20.0%	27.3%

医療 〈国民健康保険：40歳～74歳 (n=28)〉

◆医療費に占める疾患の割合



入院医療費では脳梗塞が4割を占めており、外来医療費では狭心症の医療費が高くなっています。脳梗塞や狭心症は生活習慣病が重症化した状態といえます。

外来医療費の上位を占める糖尿病、高血圧症、脂質異常症を適切にコントロールすることが予防につながります。

健診結果から、LDL コレステロールが高い方の割合が市の平均よりも高い状況です。

健診時の質問票から、「週3回以上朝食を抜くことがある」と回答した人の割合が高くなっています。また、「人と比べて歩くのが遅い」と回答した人の割合も少し、高くなっています。

適度な運動は LDL コレステロールを下げ、HDL コレステロールを上げる効果があります！
自分の体の変化に気づくためにも毎年、健診を受けましょう！



健診

〈後期高齢者医療保険：75歳以上〉

健診受診率 17.0% (市内 25 地域中 23 番目)

◆生活習慣 (健診時の質問票より) (n=8) 市平均 21.6%

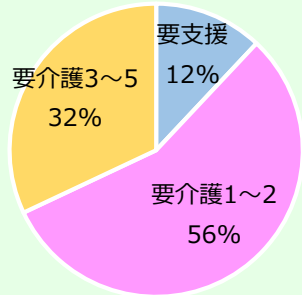
	白山	市
健康状態がよくない・あまりよくない	25.0%	10.3%
お茶や汁物等でむせる	12.5%	21.2%
6ヶ月で2~3kg以上の体重減少あり	12.5%	12.4%
以前に比べて歩く速度が遅い	62.5%	60.3%
この1年に転倒あり	37.5%	19.6%
ウォーキングなどの運動習慣あり	50.0%	61.6%
同じことを聞くなど物忘れあり	12.5%	15.6%
週に1回以上の外出あり	100%	89.5%

介護 (65歳以上)

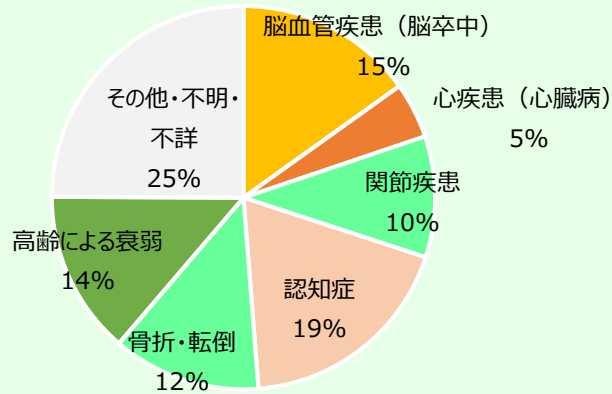
◆介護保険の認定を受けている人の割合

市平均 20.8%

32.9% (市内 25 地域中 2 番目)



◆介護が必要となった主な原因 (全国統計)

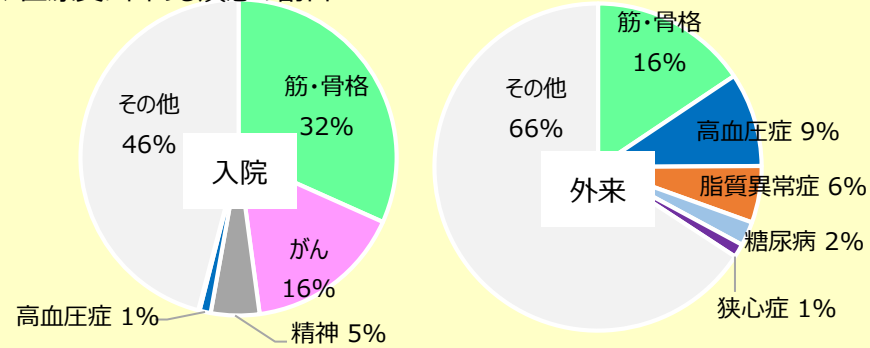


資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」(平成 28 年)

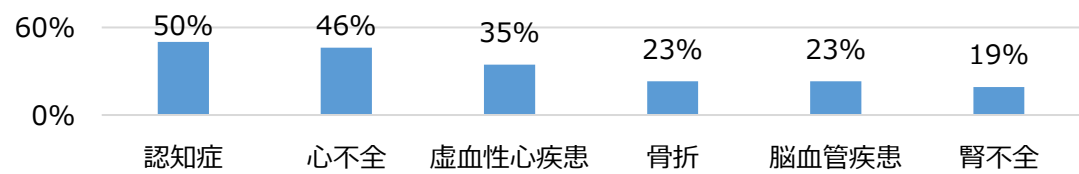
医療

〈後期高齢者医療保険：75歳以上〉(n=50)

◆医療費に占める疾患の割合



◆介護認定を受けている方が罹っている疾患



入院医療費では、筋・骨格が最も多く、高血圧症も高くなっています。

外来医療費は高血圧症、脂質異常症、糖尿病が高くなっています。これらの疾患は重症化すると介護につながりやすくなるため、適切なコントロールが大切です。



ワンポイントアドバイス!

日常的に程度の運動をすることが、筋力維持や生活習慣病の予防につながります。



椅子座り立ち

- ・椅子にゆっくり座ったり立ったりする
- ・可能なら、椅子に座る直前に立ち上がるか、椅子なしで行う

【参考資料】 人口・介護) 令和 4 年 3 月 31 日時点データより (高齢者福祉課作成)
 介護度別疾病状況: DHP システム 高齢者フレイル経年票 (令和 3 年度)
 医療) MAP システム疾病分類別医療費分析~生活習慣病分類~ (令和 3 年度抽出)

健診) 健診有所見: KDB システム保健事業介入支援管理~健診受診あり~ (令和 3 年度抽出)
 生活習慣: MAP システム質問票調査の状況 (項目別) (令和 3 年度抽出)

令和 4 年 12 月 豊後大野市役所市民生活課健康推進室 作成